

コード	403040104
記入日:	H22.5.20

課コード	108
課名	まちづくり推進課
課長名	近藤 恭明
担当者	坂下幸喜

## 事務事業途中評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	保養センター管理運営費
----------	-------------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	7
施策コード	403	施策名称	商工業の振興	項コード	1
基本事業コード	40304	基本事業名称	観光商業の振興	目コード	1
事務事業コード	4030401	事務事業名称	振興公社費	細目コード	139
関連計画			法令・条例規則等	新上五島町新魚目保養センター条例及び施行規則	

**計画(PLAN)** ※単年度繰返事業については、全体欄を\*\*\*\*\*とする。

対象:誰、何を対象にしているのか		対象指標:対象の大きさを表す指標					
(対象1)	利用者	(対象指標1)	6,324人(21実績)				
(対象2)		(対象指標2)					
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標:事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段:全体、下段:評価年度)					
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)	
*****	・指定管理制度を用いて、国民宿舎の管理運営を(財)新上五島町振興公社に委託している。指定管理料10,809千円 営業収入額1,753千円	*****	*****	*****	営業日数÷営業予定日数	*****	
		①	営業日数	313日	100%		平成21年度
		(達成率分析)	計画どおりの営業日数で営業した。				
		*****	*****	*****	保守点検回数÷保守点検予定回数	*****	
②	保守点検回数	2回	100%		平成21年度		
(達成率分析)	計画どおり実施した。						
目的:何をしたいのか		成果指標:目的の達成度を表す指標・達成率 (上段:全体、下段:評価年度)					
町民に入浴施設等を備えた場所を提供し、心身のリフレッシュ、健康保持を図るとともに、併せて町民の福祉の増進に寄与することを目的としている。		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)	
		*****	*****	*****	利用者数6,324人÷(営業収入+指定管理料)相当年間利用者数	*****	
		①	利用者数	6,324人	97.3%		平成21年度
		(達成率分析)	利用者数が前年度を参考に6,500人と計画したが、思ったように伸びなかった。				
*****	*****	*****	営業収入1,753千円÷指定管理料10,809千円	*****			
②	営業収入額	1,753千円	16.2%		平成21年度		
(達成率分析)	営業収入1,535千円に対し、指定管理料が10,809千円かかっており、結果9,056千円の赤字額が町負担となっている。						

**実施(DO)** ※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		平成20年度以前	平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画	
活動指標	① 日	943	943	630	313	313					
	②										
成果指標	① 人	27,265	19,900	13,576	6,500	6,324					
	② 千円	5,262	5,262	3,509	1,753	1,753					
総事業費C(A+B)	千円	61,303	61,237	49,728	11,575	11,509					
直接事業費A	千円	57,803	57,737	46,928	10,875	10,809					
人件費B	千円	3,500	3,500	2,800	700	700					
内訳	従事職員数	人	0.5	0.4	0.1	0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円									
	県補助金	千円									
	起債	千円									
	その他	千円									
一般財源	千円	61,303	61,237	49,728	11,575	11,509					

評価(CHECK) ※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありますか。	ある ● ない	理由	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありますか。	ある ● ない	理由	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
	事業の対象・目的は適切ですか。	適切 ● 不適切	理由	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
有効性	現在の事業の進め方が期待されるような成果をもたらしていますか。	いる ● いない	理由	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
	成果を向上させる余地はありますか。	ある ● ない	理由	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
	事業を行わない場合の影響はありますか。	● ある ない	理由	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
	類似事業との整理統合はできませんか。	できる ● できない	理由	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
効率性	直接事業費を削減することはできませんか。	● できる できない	理由	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
	人件費を削減することはできませんか。	● できる できない	理由	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
	受益者負担は適正ですか。	はい ● いいえ	理由	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。

改善(ACTION)

改善策	1次評価	妥当性	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
		有効性	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
		効率性	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
		課題に向けた改善策	国民宿舎の建替えに伴い、保養センターも取り壊され、保養センターとしての役割はなくなる。
	2次評価	妥当性	保養センターは建て替えは行わない。国民宿舎の有効利用に切り替えていく。
		有効性	保養センターは建て替えは行わない。国民宿舎の有効利用に切り替えていく。
		効率性	保養センターは建て替えは行わない。国民宿舎の有効利用に切り替えていく。

住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
				このまま事業を継続				類似事業と整理統合
				事業内容を見直して事業を継続				事業の休止
			事業費を見直して事業を継続		●	●		事業の廃止

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。